

平成29年飯田市議会第2回定例会一般質問通告表

平成29年6月12,13日

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
1	福 沢 清 (会派みらい) 【 40 分 】	<p>1 公契約条例について</p> <p>(1) 飯田市は3年前、公契約条例の必要性を認めたが現在も同じ認識か</p> <p>(2) 公契約条例の実効性について検討結果はどうか</p> <p>(3) 今後、公契約条例の制定に向けた飯田市の考えは</p> <p>2 住宅セーフティネット法について</p> <p>(1) 住宅セーフティネット法とは</p> <p>(2) 飯田市での「住宅セーフティネット法」の生かし方は</p> <p style="margin-left: 2em;">① 住宅確保要配慮者の飯田市の実態は</p> <p style="margin-left: 2em;">② 法律と地方自治体の関連は</p> <p style="margin-left: 2em;">③ 今後どのように飯田市で生かしていくか</p>
2	福 澤 克 憲 (市民パワー) 【 40 分 】	<p>1 ふるさと納税と総合計画の推進について</p> <p>(1) 平成28年度の実績について</p> <p style="margin-left: 2em;">① 飯田市への寄附金の総額と件数は</p> <p style="margin-left: 2em;">② 寄附金に対しての返礼品等に関わる経費は</p> <p style="margin-left: 2em;">③ 市民の他自治体への寄附金の総額と件数は</p> <p>(2) 国の制度を受けての市の考え方について</p> <p style="margin-left: 2em;">① ふるさと納税の理念とは</p> <p style="margin-left: 2em;">② 税法上はどのような仕組みになっているか、また住民税等への影響は</p> <p style="margin-left: 2em;">③ ふるさと納税制度の課題はあるか</p> <p style="margin-left: 2em;">④ 平成29年6月1日にスタートした20地区応援隊とはどのような仕組みか</p> <p>(3) 今後の方向性について</p> <p style="margin-left: 2em;">① 「いいだ未来デザイン2028」に基づく、地域と行政が一体となったさらなる取り組みは</p> <p style="margin-left: 2em;">② 地域住民に目を向けた、飯田市独自の政策は考えられないか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
3	小林 真一 (公明党) 【 40 分 】	<p>1 いいだ未来デザイン2028の戦略計画における「若者が帰ってこられる産業づくり」について</p> <p>(1) 目標設定の考え方はどうか</p> <p>① 学卒者の地域内回帰、定着率目標を設定した根拠は何か</p> <p>② 目標に対して指標値が右肩下がりにならないための方策はどうか</p> <p>(2) 信州大学航空機システム共同研究講座の設置に伴う地元の小・中・高生へのアプローチについて</p> <p>① 信州大学航空機システム共同研究講座と社会人スキルアップコースの現状はどうか</p> <p>② オープンキャンパス等の展開は</p> <p>(3) 子供たちの進路選択、また人材育成に力を入れることを踏まえ、現在任意の色覚検査を全ての児童に実施をしてはどうか</p> <p>2 市民意識調査結果について</p> <p>(1) 防災意識と備蓄食料について</p> <p>① アンケート結果から市民の防災意識を向上させるための方策をどう考えるか</p> <p>② 行政で管理している備蓄食料の管理方法等はどのようにしているか</p>
4	木下 徳康 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 公共工事の地産地消</p> <p>(1) 地元業者、地元産資材の優先利用について</p> <p>① 現状と発注者としての市の取組みは</p> <p>② 地元産資材の利用について</p> <p>ア 蛇籠(フトン籠)の施工例は</p> <p>イ 施工時の業者・資材等、地元は優先されたか</p> <p>③ 今後の取組について</p> <p>ア 地元産資材を優先するシステムを構築できないか</p> <p>イ 県の仕様書等を参考にできないか</p> <p>2 稲葉クリーンセンター稼働に向けて</p> <p>(1) 9月1日に向けた進捗状況は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 徳 康 (会派のぞみ) 【 40 分 】	(2) 燃やすごみの指定袋について <ul style="list-style-type: none"> ① 新しい燃やすごみ指定袋の準備状況はどうか ② 広告収入について <ul style="list-style-type: none"> ア 現行の紙袋掲載の広告収入額は イ その広告収入は市民に還元されているか ウ 新しい袋の広告掲載はどうするか (3) ごみ出しが困難な方への対応について <ul style="list-style-type: none"> ① 現状をどのように把握しているか ② どのような対策をとっているか ③ ごみ出しボランティアに対する支援策は
5	新 井 信 一 郎 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 下水道事業について <ul style="list-style-type: none"> (1) 第一次飯田市下水道事業経営計画の進捗状況はどうか <ul style="list-style-type: none"> ① 長寿命化・耐震対策はどうか (2) 平成7年飯田市下水道整備基本計画により「市民皆水洗化」をそれぞれの事業手法により普及に努めてきたが、現在新たな土地利用に伴い見直しが必要ではないか <ul style="list-style-type: none"> ① 農振地域と工業用地の近接による不便はないか (3) ゲリラ豪雨などの発生や用水利用の減少による河川の氾濫に対する雨水渠等の対応は 2 公共工事の入札制度について <ul style="list-style-type: none"> (1) 最低制限価格設定は <ul style="list-style-type: none"> ① 設定はあるか ② その根拠は ③ 今後の考えは (2) くじによる落札者の決定は <ul style="list-style-type: none"> ① 現状は ② 集中する理由は ③ この現状を良しとするか ④ 今後の考えは

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
6	湊 猛 (会派のぞみ) 【 30 分 】	<p>1 市営住宅の運用について</p> <p>(1) 長野県住宅供給公社へ管理委託してからの運用についての課題は</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市営住宅の入居及び空室状況は ② 市営住宅を取り巻くコミュニティに関する課題等に迅速に対応できているか ③ 長野県住宅供給公社と担当課との関わりは <p>(2) 遠山地区の市営住宅に関する課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 独身住宅・若者住宅と位置づけているが入居希望者との間にミスマッチが生じている点についての考えは ② 若者定住を促進するためには条例の改正が必要と思われるがどうか ③ 今後移住者向けに希望者が下見できる「モデルハウス」を設置する考えは ④ 遠山地区で取り組む「田舎へ還ろう戦略」事業での住宅の利活用をどう考えるか
7	熊谷 泰人 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 市議会議員選挙の開票事務について</p> <p>(1) 開票作業はどのように行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 作業員の体制及び事前説明は ② 開票作業の流れは ③ 開票所の責任者及びチェック体制は <p>(2) 4月市議選での開票速報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 今回の開票速報は、速報とはほど遠い実態であった。なぜ、このような事態が生じたか ② 午後11時(開票率87.5%)での速報と11時20分(開票率95.8%)での速報で候補者によっては得票数に極端な差があったが、該当する候補や支持者にはどのようなストレスを与えたと考えるか <p>(3) 正確な開票作業を行うには、作業の流れや速報の出し方など、現システムの再検討が必要と考えるがどうか</p> <p>(4) 信頼の回復のためにも、選挙管理委員会として集計作業が遅れた原因など市民への説明と謝罪が必要と考えるがどうか</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	熊谷 泰人 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>2 管理不全空き家の対策について</p> <p>(1) 市役所に隣接する箕瀬地区、大通り地区の状況について</p> <p>① 特定空家、準特定空家の状況は把握できているか</p> <p>② 「飯田市空家等の適正な管理及び活用に関する条例」による所有者への指導状況は</p> <p>③ 「緊急安全措置」を実施した事例はあるか</p> <p>(2) 解体費用への補助制度の検討状況は</p>
8	岡田 倫英 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 リニア長野県駅周辺における用地取得について</p> <p>(1) 市として、現在の進捗は順調か</p> <p>(2) 移転対象者、移転候補先を地権者など関係者同士でスケジュール感を共有できているか</p> <p>① 先々の手順、行程を分かりやすく示す必要があるが、現状は</p> <p>② 代替地登録制度に応じてくれた方との意思疎通は</p> <p>2 人形とけい塔「ハミングパル」の改修について</p> <p>(1) 現在あるとけい塔の課題は</p> <p>① より親近感が高まるモニュメントにすべきでは</p> <p>② より維持管理をしやすい構造にできないか</p> <p>(2) 寄附を呼びかけているが、目標金額に到達する見通しは</p>
9	湯澤 啓次 (会派のぞみ) 【 50 分 】	<p>1 IIDAブランド推進について</p> <p>(1) IIDAブランドとは何か</p> <p>① IIDAブランドを推進する目的は</p> <p>② 「世界」と「若者」をターゲットにした具体的戦略的展開は</p> <p>③ 市民参画をどう進めるか</p> <p>④ 庁内の取り組み体制は</p> <p>(2) 各分野でのIIDAブランドの推進は</p> <p>① 市田柿、南信州牛、焼肉に加え、シードル等の地元酒については</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	湯 澤 啓 次 (会派のぞみ) 【 50 分 】	② 飯田発祥グリーンツーリズムの更なる進化、インバウンドへの対応は ③ 世界に向けた飯田水引ブランドの推進は ア 2016東京オリンピック招致ロゴのデザイン精神の継承は イ 水引をモチーフにした第2市章の考えは 2 リニア駅周辺整備デザイン、基本設計について (1) 「世界に一つのリニア駅周辺整備」の認識は ① リニア駅周辺整備基本計画策定で浮かび上がった検討すべき課題はなにか ア IIDAブランドを感じられる基本設計は イ 若者定住の視点をどう基本設計に取り込むか ② リニア駅周辺整備におけるデザインの重要性をどう考えているか ア (仮称)デザイン検討会議とは何か、具体的にどう進めていくか ③ 今後の進め方については ア 基本構想のコンセプトを実現する進め方は イ 市民参画、イメージ共有についてどう取り組むか ウ 計画策定に地元関連企業と連携する考えは
10	村 松 まり子 (公明党) 【 40 分 】	1 命を守る自殺予防への取り組みについて (1) これまでの自殺予防対策の結果と検証は (2) ゲートキーパー養成講座の内容は (3) 教育現場における自殺予防の取り組みは 2 教育環境の改善について (1) 小中学校の暑さ対策の取り組みは (2) 学校施設のトイレの洋式化について ① 排せつの重要性をどう捉えているか ② トイレの洋式化の現状と課題は ③ 今後の取り組みをどう考えているか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	村 松 まり子 (公 明 党) 【 40 分 】	3 道路・橋梁の長寿命化について (1) 道路・橋梁の点検と長寿命化の取り組みの現状は (2) 路面下の空洞化の危険性についての認識は (3) 路面下の空洞調査を実施してはどうか
11	清 水 優 一 郎 (会 派 の ぞ み) 【 40 分 】	1 市議会議員選挙の投票率にみる市政関心度について (1) 今回の市議選を通して行政に対する関心をどう捉えたか (2) 低下傾向にある投票率の現状は ① 全体の特徴は ② 地区別の特徴は ③ 年齢別の特徴は (3) 市政に対する市民の関心度を高めることが投票率を上げることにつながると考えるが、今後どう取り組むか ① より投票しやすい工夫は ② 若い人たちの関心を高めるための工夫は 2 こどもを産み育てやすい環境づくりについて (1) 平成28年度市民意識調査問24の結果をどう捉えているか (2) 出産、不妊に関する現状の取り組みは (3) こどもを産みやすい環境づくりのための今後の対応はどうか
12	木 下 容 子 (市 民 パ ワ ー) 【 40 分 】	1 次期学習指導要領の移行措置について (1) 次期学習指導要領が実施されるに当たり、文部科学省から移行措置が公表されたが、それはどのようなものか ① 移行措置はいつから始めるか ② 移行措置の内容はどのようなものか ③ 移行措置のための授業時数はどの程度増加し、それをどう確保するか (2) 短期間での移行は、児童生徒の負担増にはならないか (3) 現在でも教員の過重勤務が問題視されているが移行措置の実施は、さらなる負担増につながらないか

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木 下 容 子 (市民パワー) 【 40 分 】	2 食品ロス削減のための取り組みについて (1) 飯田市における食品ロスの現状はどうか (2) 食品ロス削減のための活動をどのように取り組んでいるか、また、今後どう取り組むか (3) 30・10(さんまる いちまる)運動など、他地域での取り組みを参考にできないか (4) ロスしてしまう食料をフードバンク等へ寄付するシステムを構築できないか
13	塚 平 一 成 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 魅力発信及び都市間交流の推進について (1) 市民による20地区の魅力発掘及び発信活動について ① 各地区での取り組みをどのように把握しているか ② 地域の魅力発信活動に対して市としての協力体制をどのように考えているか (2) 他都市との市民交流の促進について ① 首都圏における市民の地域間交流の現状は ② 飯田市や20地区の認知度向上に寄与する市内外の協力者を「市民交流大使(仮称)」に任命する制度を提案したいがどうか 2 地域福祉計画について (1) 計画の周知について ① 市民へより幅広く周知する必要があるがどうか ② 市民に計画のポイントをわかりやすく説明できる仕組みをどう考えるか (2) 計画の方向性について ① 関連する他の計画との位置づけは ② 幼児期からの情操教育こそ地域福祉の根源と思うがどのように考えるか
14	後 藤 莊 一 (日本共産党) 【 40 分 】	1 土砂災害特別警戒区域について (1) 飯田市内の指定箇所数は (2) 対策に対する指導は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	後 藤 莊 一 (日本共産党) 【 40 分 】	(3) 指定地の対策を講じるための援助はあるか (4) 防災の観点からも、支援を拡大する考えは 2 リニア中央新幹線について (1) 市内の残土置き場候補地の状況は ① 地権者の意向は ② 下流域など周辺の住民の意見は ③ 安全性の調査は (2) 市内の地下走行区間の地権者への説明は (3) 駅周辺整備について ① 用地、建物等固定資産の買取予定価格は ② 計画段階での事業費の概算は ③ 本事業実施に当たって財源は
15	古 川 仁 (日本共産党) 【 30 分 】	1 飯田市の新しいごみ袋について (1) 新しいごみ袋は、いつ頃からの販売か (2) 大量の在庫が発生すると考えるが従来のごみ袋の流通状況は (3) 9月の焼却場切り替え前に新しいごみ袋で出された場合の対応は
16	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	1 20地区「田舎へ還ろう戦略」について (1) この戦略を実効性のあるものとするために、どのように進めていく考えか ① 「田園回帰1%戦略」との関連は ② 各地区が担う役割は何か ③ 市が担う役割は何か (2) 地区指定のふるさと納税制度の課題は何か ① 各地区の取組の現状は ② 寄附金額の見込みは ③ 地区による偏りへの支援策は

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	山 崎 昌 伸 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>2 地域で歌い継がれる愛唱歌について</p> <p>(1) 地域で歌い継がれる愛唱歌のもつ力をどう考えるか</p> <p>① 愛唱歌は、地域に想いを寄せる、想いを馳せる要素のひとつになり得るか</p> <p>② 小中学校における地域で歌い継がれてきた歌の扱いは</p> <p>③ 定住人口の確保に多少なりとも寄与するとは考えられないか</p> <p>④ 地区指定のふるさと納税制度に好影響を及ぼすとは考えられないか</p>
17	吉 川 秋 利 (会派のぞみ) 【 40 分 】	<p>1 道路行政について</p> <p>(1) 飯田下伊那地域の広域道路計画の現状はどのようになっているか</p> <p>(2) 道路整備における問題点について</p> <p>① 都市計画との整合性は</p> <p>② 財源確保の考え方は</p> <p>(3) 今後どのように進めていくか</p> <p>2 産業振興と人材育成の拠点整備について</p> <p>(1) 航空機システム研究講座の概要と今後の方向性は</p> <p>(2) コンソーシアムの現状と飯田市の関わり方は</p> <p>(3) 「航空産業支援サテライト」の開設と「(連携先)産業技術総合研究所」の目指すものは</p>